

倫理委員会（議事概要）

国立病院機構 東近江総合医療センター

日時・場所	平成30年5月14日（月） 18:30～19:00 きらめきA
構 成 員	(委員長) 辻川副院長 (副委員長) 目片副院長 (委員) 内科診療部長、薬剤部長、看護部長、事務部長、企画課長 外科診療部長 (外部委員) 山 びわこ学院大学 准教授 古川 ふるかわ社労士事務所 代表 藤澤 浄光寺 住職 (オブザーバー) 院長 (事務局・書記) 管理課長
議 事 概 要	
<p>(1) 申請課題（迅速審査研究）について</p> <p>① 30-1 申請者：辻川 知之 副院長 課題名：「直接作用型経口抗凝固薬内服者における大腸ポリープ切除術出血の薬理学的予測因子の探索的研究」 (申請者から別紙資料に基づき研究等の実施計画について説明) 概要：・主研究機関である滋賀医科大学倫理審査委員会にて承認済 ・早期の消化器癌（食道癌、胃癌、大腸癌）に対して内視鏡的ポリープ切除術を受けた DOAC 内服症例の中で、術後消化管出血発症をきたしうる高危険群を抽出する予測マーカを明らかにする 審査判定：本件については条件付承認（以下の内容について修正） ・説明文の連絡先（相談窓口）について担当者を辻川副院長とすること。 ・同意書の宛先についても辻川副院長とすること。 ・滋賀医科大学倫理委員会の承認書を添付すること。</p> <p>② 30-2 申請者：辻川 知之 副院長 課題名：「直接作用型経口抗凝固薬内服者における内視鏡的粘膜下層剥離術後出血の薬理学的予測因子の探索的研究」 (申請者から別紙資料に基づき研究等の実施計画について説明) 概要：・主研究機関である滋賀医科大学倫理審査委員会にて承認済 ・早期の消化器癌（食道癌、胃癌、大腸癌）に対して ESD を受けた DOAC 内服症例の中で、術後消化管出血発症をきたしうる高危険群を抽出する予測マーカを明らかにする 審査判定：本件については条件付承認（30-1と同内容について修正）</p>	

議 事 概 要

(2) 申請課題 (症例報告) について

① 30-3 申請者：藤野 能久 麻酔科部長

課題名：「肺底動脈大動脈起始症に対する肺葉切除術の硬膜外麻酔併用全身麻酔の経験について」

(申請者から別紙資料に基づき研究等の実施計画について説明)

概 要：・肺底動脈大動脈起始症に対する肺葉切除術の硬膜外麻酔併用全身麻酔の経験を日本麻酔科学会第 64 回関西支部学術集会にて発表する。

審査判定：本件について承認

以 上